講義名	経営学入門				
科目区分	専門基礎				
担当教員	今西　珠美				
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 ３時限		授業形態		
	2020年度 人間社会学部 人間健康学科／2020年度 人間社会学部 観光学科／2020年度 人間社会学部 人間社会学科／ 2020年度 経済学部 経済情報学科／2020年度 経済学部 経済学科／2020年度 商学部 マーケティング学科／ 2020年度 商学部 経営学科／2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース／2019年度 人				
履修開始年次	１年生	単位数	2	備考	

主題と概要

主題：経営学の基礎知識と主要理論を広く学びます。

概要：経営学の取扱対象と学問体系を理解し、研究領域ごとに事例を通じて基礎知識とその領域を代表する理論を学びます。

到達目標

経営学という学問分野とその研究領域を知るとともに代表的な経営用語を習得しましょう。

提出課題

課題を提示します。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

授業時に講評します。

評価の基準

学習成果を評価します。出欠はとりません。
提出課題（85%）、授業態度など（15%）を予定しています。
代替授業（遠隔授業）期間が長期化すれば授業態度は０%になるかもしれません。

履修にあたっての注意・助言他

①教科書に沿って授業を進めますので教科書は必ず持参してください。
②受講態度は成績評価に影響します。例えば、授業中のスマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機等の使用、私語や睡眠の継続といった行為は、たとえ教員が直接注意をしなかったとしても単位修得に大きく影響します。程度によっては「評価の基準」に示す比率以上に減点する場合もありますので十分注意してください。

教科書

.『１からの経営学（第2版）』.	加護野忠男・吉村典久編	碩学舎	2,640円	978-4-502-69610-7

プリント資料及び参考文献

参考文献
岸田民樹・田中政光『経営学説史』有斐閣（有斐閣アルマ）、2009年。
北野利信編『経営学説入門』有斐閣（有斐閣新書）、1977年。
沼上幹『シリーズ・ケースで読み解く経営学1　ゼロからの経営戦略』ミネルヴァ書房、2016年。
スチュアート・クレイナー『マネジメントの世紀 1901～2000』東洋経済新報社、2000年。

授業計画

1　企業経営の全体像
2　経営学の全体像
3　企業と会社
4　企業とインプット市場との関わり
5　企業とアウトプット市場との関わり
6　競争戦略のマネジメント（Part. 1）
7　競争戦略のマネジメント（Part. 2）
8　多角化戦略のマネジメント
9　国際化のマネジメント
10　マクロ組織のマネジメント
11　ミクロ組織のマネジメント
12　キャリアデザイン
13　経営学の広がり（Part. 1）
14　経営学の広がり（Part. 2）
15　経営学入門総括

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）
	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート
	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション
	カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

①授業の予習（約120分）
　必ず教科書の該当章を読んで授業に臨んでください。
　事前に読んでおく章の番号は授業回数と同じ章番号になります。
　［予習する教科書の章番号］＝［授業の回数］　ということです。
　例えば、第３回目に向けた予習では第３章を読んでおいてください。
　ケースで取り上げられている企業・組織についても調べてください。
②授業の復習（約120分）
　毎回授業の冒頭でキーワードを提示しますので、各々の内容確認を入念に行ってください。
　さらに、それらの相互関連性を考えることによってその回の授業全体の理解を深めてください。
　参考文献の利用も推奨します。理解度チェックテストに取り組むとともに身近な例についても考えてみましょう。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

問いかけます。発言や挙手などにより積極的に授業に参加、意思表明してください。
代替授業（遠隔授業）期間中は課題の提出とフードバックによりコミュニケーションを図りたいと思います。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし

備考